学校番号	309

令和５年度　地理歴史科

教科	地歴科	科目	日本史Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	笹山晴生ほか著「改訂版　詳説日本史Ｂ」　（山川出版社）						
副教材等	「山川　詳説日本史図録第８版」（山川出版社）、「チェックリスト 2021」						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

教科書の内容に沿って適宜資料集を使いながら授業を進めていく。歴史の流れを通史として理解させていく。政治史・文化史ともにその時代背景をまじえて、特徴を説明していきたい。

2　学習の到達目標

室町幕府成立から江戸幕府衰退までの、封建社会における日本史の流れを、単に事項の暗記ではなく、原因と結果に重点を置いて理解させていきたい。中・近世の歴史を通して、近・現代の日本が成立する過程をしっかり考えさせていきたい。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	日本史の流れに興味・関心を持ち、自分の生きている社会の成り立ちを理解し、その特性に気付く。	中・近世・近現代史の特徴について話し合いを行うことで相互にさまざま観点から興味の幅を広げていく。人物、歴史的事象の内容・特徴を適切な表現で文章に記し、自分の考えを客観的に伝える。	資料をしっかりと読みこなし、文章の内容を表面的に理解するのではなく、その背景と本来の目的にまで深く理解できる	歴史を単に知識の暗記としてとらえるのではなく、流れとして、生きたものとして理解していく。
評価方法	学習に対する取り組みや態度。ノート・プリントなど。	ノート・プリント。定期考査。 小テスト・課題など。	学習における発言内容や態度。定期考査。小テスト。ノート・プリントなど。	学習における発言内容や態度。定期考査。小テスト。ノート・プリントなど。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	幕藩体制の確立	幕藩体制の成立	○		○	◎	a：江戸幕府の成立に興味を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 ｃ：武家諸法度、禁中並公家諸法度、寛永の禁令などの史料から、幕藩体制の成立を読み取ることができる。 ｄ：参勤交代と幕藩体制、職制、鎖国政策、寛永期の文化などについて理解している。	a:行動の観察 c:ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 d:定期考査及び小テスト
		幕藩社会の構造	○		○	◎	a：近世社会に興味を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 ｃ：史料から、当時の社会生活や諸産業の様子を読み取ることができる。 ｄ：士農工商の身分制社会や諸産業について理解している。	a:行動の観察 c:ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 d:定期考査及び小テスト
		幕政の安定	○		○	◎	a：幕政の安定期に興味を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 ｃ：史料から、慶安の変、生類憐みの令、正徳の政治の内容について読み取ることができる。 ｄ：４代将軍家綱と５代将軍綱吉の政治、及び新井白石の正徳の政治について理解している。	a:行動の観察 c:ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 d:定期考査及び小テスト

	幕藩体制の展開	経済の発展	○		○	◎	a： 近世経済の発展に興味を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 ｃ： 史料から、当時の農業や諸産業の進展を読み取ることができる。 ｄ： 新田開発や農業技術・商品作物の発達、及び諸産業や三都の発展 について理解している。	a：行動の観察 c：ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 d：定期考査及び小テスト
		元禄文化	○		○	◎	a： 元禄文化に興味を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 ｃ： 資料の写真や図版から、当時の学問や文芸・美術工芸作品を知り、関心を深めることができる。 ｄ： 上方中心の元禄文化の特徴について理解している。	a：行動の観察 c：ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 d：定期考査及び小テスト
	幕藩体制の動揺	幕政の改革	○	○		◎	a： 幕政の改革に興味を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 ｂ： 享保の改革と田沼意次の政治について話し合い、関心を深めることができる。 ｄ： 相対済まし令・上げ米の令・目安箱・公事方御定書など８代将軍吉宗の改革、及び田沼意次の政治について理解している。	a：行動の観察 b：ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 d：定期考査及び小テスト
		宝暦・天明期の文化	○		○	◎	a： 宝暦・天明期文化に興味を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 ｃ： 資料の写真や図版から、当時の学問や文学・美術作品を知り、関心を深めることができる。 ｄ：洋学が始まり国学が発達する 宝暦・天明期文化の特徴について理解している。	a：行動の観察 d：ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 d：定期考査及び小テスト

		幕府の衰退と近代への道	○	○		◎	a: 幕府の衰退と近代への道に興味を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 ｂ: 天明の飢饉と寛政の改革、及び天保の飢饉と改革について話し合い、関心を深めることができる。 ｄ: 囲米・異学の禁などの松平定信の改革、及び人返しの法・株仲間の解散などの水野忠邦の改革について理解している。	a:行動の観察 b:ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 d:定期考査及び小テスト
		化政文化	○		○	◎	a: 化政文化に興味を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 ｃ: 資料の写真や図版から、当時の学問や文学・美術作品を知り、関心を深めることができる。 ｄ: 民衆文化が成熟する化政文化の特徴について理解している。	a:行動の観察 c:ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 d:定期考査及び小テスト
2	近代国家の成立	開国と江戸幕府の滅亡 明治維新 富国強兵と殖産興業 文明開化	○	○	◎	◎	ａｂ：開国と江戸幕府の滅亡、明治維新の過程に興味を持ち、意欲的に学習に取り組んだか。 cd：教科書、史料の読解から、幕末から明治への動きを理解できたか。	a:授業態度 b:発問応答 c:ノート提出 d:教科書・史料の読解、定期考査・小テスト
		自由民権運動 明治憲法と初期議会 条約改正 日清・日露戦争 産業革命と社会の変容 明治文化	○	○	◎	◎	ａｂ：自由民権運動、２つの対外戦争、条約改正を学び、近代国家成立過程に意欲的に学習したか。 cd：教科書、史料の読解から、近代国家への歩みを理解できたか。	a:授業態度 b:発問応答 c:ノート提出 d:教科書・史料の読解、定期考査・小テスト
	二つの世界大戦とアジア	桂園時代と護憲運動 第一次世界大戦 ワシントン体制と国際連盟 昭和恐慌と満州事変 経済・社会の変容と市民文化 日中戦争と経済統制 第二次世界大戦の勃発 三国同盟と太平洋戦争	○	○	◎	◎	ａｂ：大正期～昭和前半の政治史を学び、国際社会の中の日本の位置づけや軍部の台頭を意欲的に学習したか。 cd：教科書、史料の読解から、国際社会における日本の立場を理解できたか。	a:授業態度 b:発問応答 c:ノート提出 d:教科書・史料の読解、定期考査・小テスト

3	占領下の日本　高度計成長の時代　激動する世界と日本	占領下の日本 冷戦の開始と日本の復興 55年体制 経済復興から高度成長へ 激動する世界と日本	○	○	◎	◎	ａｂ：敗戦後の占領下の日本を学び、経済復興と国際社会での新たな日本の役割を意欲的に学習したか。 cd：教科書、史料の読解から、経済復興から高度成長における日本を理解できたか。	a:授業態度 b:発問応答 c:ノート提出 d：教科書・史料の読解

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。